

第5次泉大津市総合計画（基本構想）について【概要】

第1部 総論 総合計画策定の趣旨と位置付け（P.1~4）

総合計画策定の趣旨 総合計画の位置付け 計画策定にあたっての視点

- 官民連携・市民共創
- 市民への親しみやすさ・分かりやすさ（グラフィックデザイン）
- 成果指標の設定

総合計画の構成と目標年次

- 基本構想（10年間）
まちづくりの指針（大きな方向性）を明示
- 基本計画（5年間）
将来像等を実現するための中期的シナリオ
基本計画部分と総合戦略を一体化し明示

計画の推進

- 庁内における計画推進体制
総合計画に即して個別計画の策定、改訂、施策の展開を行う
本計画の構成に基づいて予算編成を行い、事業を実施する
- 共創による計画推進体制
市民や団体、民間事業者、行政等の多様な主体が、共創のまちづくりによって取組を推進
- 進行管理のしくみ
PDCAサイクルによる進行管理。定期的に数値を把握、評価し、見直しを行う

総合計画の策定の背景（P.5~22）

泉大津市の特性

1. 平坦でコンパクトな都市
2. 高い交通利便性と多様な交通手段を有する都市
3. 住宅と産業が共存する都市
4. 国際色豊かな交流がうまれる「国際ハブ都市」

まちづくりのあゆみ

1. まちづくりのあゆみ
2. 第4次泉大津市総合計画の評価

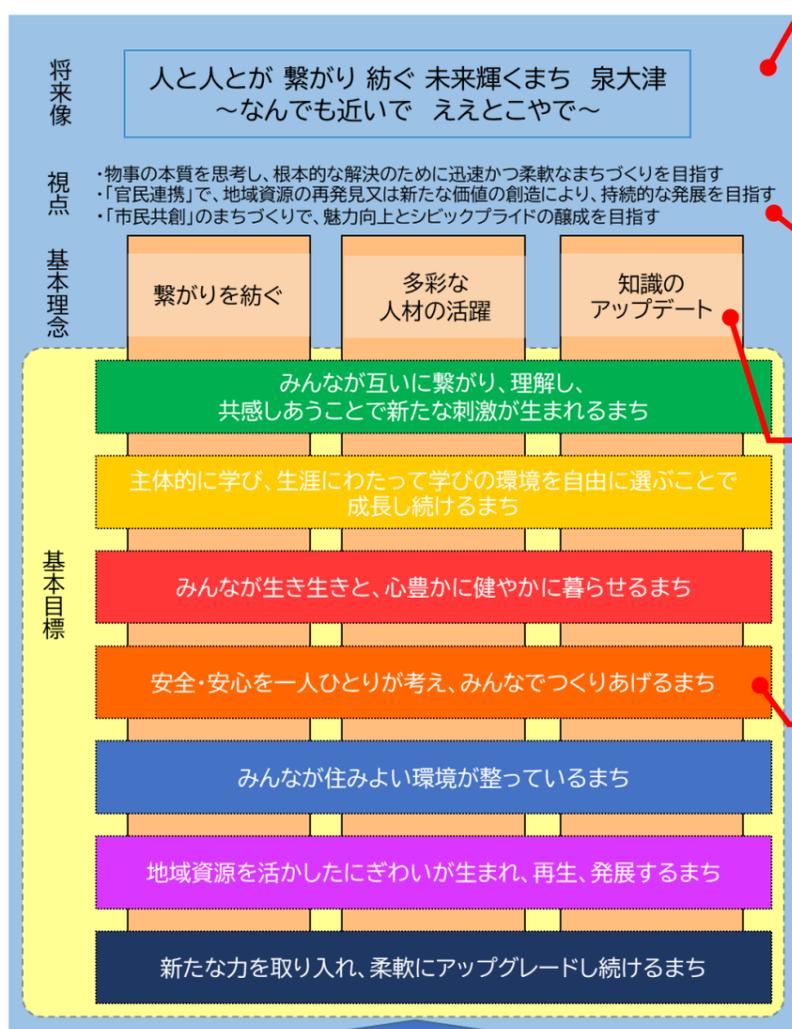
泉大津市を取り巻く環境

1. 依然として続く人口減少と少子化
2. 各地で頻発する災害による安全・安心への意識の高まり
3. 地球環境に関する持続可能な社会づくりに向けた取組の強化
4. 世界や日本の社会情勢に影響を受ける日本経済への対応強化
5. 技術革新による高度情報化社会の進行
6. 多様化する価値観・ライフスタイルの変化への対応
7. 「官民連携」「市民共創」の推進とシビックプライド醸成への期待

泉大津市の特性

1. 泉大津市の推計人口
2. 泉大津市の現状
 - 泉大津市の“人”
 - 泉大津市の“まち”
 - 泉大津市の“健康と福祉”
 - 泉大津市の“教育と文化”
 - 泉大津市の“産業”
 - 泉大津市の“独自性が際立つまちづくり”

第2部 基本構想 泉大津市の目指すまちづくり（P.23~30）



まちの将来像

市民ワークショップの中で提案された将来像案と大切にしたい概念、第4次泉大津市総合計画の「住めば誰もが輝くまち 泉大津 ~なんでも近いで ええとこやで~」の継承を踏まえ設定

まちづくりの視点

人口減少や人口構成の変化を見据えたまちづくりの視点、変化に対して迅速かつ柔軟に対応するまちづくりの視点が重要

まちづくりの基本理念

まちの将来像「人と人が 繋がり 紡ぐ 未来輝くまち 泉大津~なんでも近いで ええとこやで~」は、市民ワークショップで話し合われた「大切にしたい考え方」から構成されています。その「大切にしたい考え方」を取りまとめ、「まちづくりの基本理念」として設定

基本目標を細分化した個別目標の設定（P.25参照）

<設定例>
 基本目標 「安全・安心を一人ひとりが考え、みんなでつくりあげるまち」
 個別目標1 みんなで共につくる災害に強い安心なまち
 個別目標2 防火意識と予防救急の知識をもち、命を守る行動ができるまち
 個別目標3 犯罪や消費者トラブルによる不安のない、人の陽(ひ)を感じられるまち

第3部 計画策定に向けた取組 市民ワークショップ・中学生ワークショップ（P.31~34）

- ・ 第5次泉大津市総合計画策定に向けて、市民や市に関わる方が10年後や20年後の泉大津市を思い描き、「こんなまちになったらすてきな」という将来像を話し合うワークショップを全5回開催
- ・ 市内中学校の生徒16人に参加いただき、市の現状で思うこと、10年後は自分たちがどうなっているのか、「住み続けたい」「帰ってきたい」と思うまちとはどんなまちかを考えるワークショップを開催

第5次泉大津市総合計画（前期基本計画）について【概要】

第1部 総論 前期基本計画の趣旨と位置付け（P.1～5）

前期基本計画の位置付け・全体像・読み方

第2部 重点項目 重点項目（P.6～9）

重点項目 横断的かつ重点的に取り組むべき5つを「重点項目」として設定

第3部 本編 重点項目（P.10～69）

基本目標	個別目標	個別目標の方向性	基本目標	個別目標	個別目標の方向性
【基本目標1】 みんなが互いに繋がり、理解し、共感しあうことで新たな刺激が生まれるまち	【個別目標1】 繋がりあい支えあい、新たな刺激が生まれることで、みんなが主体的に地域課題を解決できるまち	①誰もが市民参画できるように、機会の充実を進めます ②誰もが市民活動に参画しやすい環境づくりと次世代に繋ぐ担い手の育成を目指します ③地域の課題解決に向けて、多様な主体との協働によるまちづくりを進めます	【基本目標4】 安全・安心を一人ひとりが考え、みんなでつくりあげるまち	【個別目標1】 みんなで共につくる災害に強い安心なまち	①避難所の機能強化と防災体制の充実により「公助」を強化します ②自らのことは自ら守る「自助」の意識を浸透させるため多様な啓発活動を行います ③関係機関や地域コミュニティと連携し、「共助」の仕組みを強化します
	【個別目標2】 多様な価値観を理解し共感しあうことで、一人ひとりの能力と個性を発揮し、互いを尊重できるまち	①一人ひとりの人権や価値観が尊重されるまちづくりを進めます ②性別にとらわれることなく個人を尊重し、個性や能力が発揮できるまちづくりを進めます		【個別目標2】 防火意識と予防救急の知識をもち、命を守る行動ができるまち	①防火指導の継続と充実により、市民の火災予防意識の高揚を促進します ②病気やけがを「未然に防ぐ」「悪化させない」など、予防救急の普及啓発を行います ③消防団の機能強化と地域との連携により、地域防災力の向上に努めます
	【個別目標3】 グローバル社会に対応しながら平和を願う気持ちを大切にし、世界で活躍できる力を身に付けられるまち	①国籍や文化等の違いを理解しあい、共感しあえる環境づくりに努めます ②グローバル社会において、活躍できる人財を育成します ③平和意識の普及・啓発を推進し、平和の尊さを次世代に伝えます		【個別目標3】 犯罪や消費者トラブルによる不安のない、人の陽(ひ)を感じられるまち	①市民一人ひとりの防犯意識の向上と、地域防犯のための環境整備や活動を促進します ②市民一人ひとりが安全に安心して消費行動を行えるまちづくりを進めます
【基本目標2】 主体的に学び、生涯にわたって学びの環境を自由に選ぶことで成長し続けるまち	【個別目標1】 協動的な学びの環境と、心が育ち、個別最適な学びを大切にするまち	①目指すべき学びの姿及び多様な学習形態に対応した環境整備を推進します ②個別最適な学びと協動的な学びを実現する学習環境を整備するとともに、教育内容の質向上を目指します ③安全安心な教育体制・繋がりある教育体制の充実を図ります ④食に関する正しい理解等を養い、より良い食材を給食で提供することを推進し、健やかな体づくりに寄与します	【基本目標5】 みんなが住みよい環境が整っているまち	【個別目標1】 市街地が整備され、心地よい暮らしができるまち	①良好な市街地を形成し、便利で暮らしやすい都市づくりを行います ②魅力と愛着が感じられる公園づくりと、みどりが身近に感じられるまちづくりを進めます ③住宅の耐震性の向上を目指すとともに、あき家における維持管理の指導や活用の支援を行います
	【個別目標2】 すべての世代が気軽に学びあい育ちあい、目的を持って社会参画しているまち	①市全域をフィールドとした学びの場を形成し、学習活動の支援及び学習環境の充実を推進します ②青少年の育成環境を整備し、社会参画を推進します ③身近なところで読書できる環境の充実を推進します		【個別目標2】 身近な生活環境を守り、持続可能な未来に繋がるまち	①脱炭素・省エネルギー社会を構築し、地球温暖化対策を推進します ②市民一人ひとりがごみの排出者としての自覚を持ち、ごみを出さないまちづくりを推進します ③きれいな水や空気、静かさなど、市民の身近な住環境を守り、安全・安心で快適なまちづくりを推進します
	【個別目標3】 文化・芸術・スポーツを体感できる機会が多く、活動が継続できるまち	①市民の自主的な文化芸術活動を支援します ②地域の歴史と文化を学ぶ機会の創出により、歴史資源の保存と次世代への継承を進めます ③スポーツを身近に感じる機会を創設し、スポーツ活動を支援します		【個別目標3】 安全安心で快適に移動できるまち	①日常の活動を支える安全な道路空間の整備を行います ②交通安全のための施設整備と啓発強化を進めます
【基本目標3】 みんなが生き生きと、心豊かに健やかに暮らせるまち	【個別目標1】 子どもたちが笑顔で育ち安心して育てられる、子育て世代に選ばれるまち	①妊娠・出産、子育て中の家庭への、切れ目ない支援体制の充実を目指します ②こどもの健やかな成長を見守り、子ども・家庭の状況に応じて支援します ③子育て家庭の不安を解消し、安心して子育てできるよう家庭や地域の子育て力の向上を目指します ④現代の保育ニーズに沿った多様な選択肢のある就学前教育・保育環境を整備し、保育の質の向上を目指します	【基本目標6】 地域資源を活かしたにぎわいが生まれ、再生、発展するまち	【個別目標1】 地域資源を活かしながら、新しい風とにぎわいがうまれるまち	①全ての市民に市政の情報や魅力を届けることでシビックプライドを醸成します ②市の魅力を強力に発信し、行ってみたい、住みたいと思われるまちを目指します ③人が集まる拠点として、にぎわい・活気のある親しみやすい港湾エリアを目指します
	【個別目標2】 高齢者が生きがいを持ち、安心して健やかに暮らせるまち	①地域包括ケアシステムの深化・推進により、高齢者の自分らしい暮らしを支援します ②高齢者が元気に日々を送るよう、健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します ③認知症予防に取り組み、認知症になっても高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるよう支援します		【個別目標2】 人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち	①地域産業の継承・発展と、商工業の経営力向上に向けた自主的な活動を支援します ②起業・創業の支援と企業誘致の促進により、新規産業の創出と育成を進めます ③地産地消の推進と安全安心な農水産物の生産維持・促進に取り組みます ④働く意欲のある人が、安心して生き生きと働ける環境づくりを進めます
	【個別目標3】 障がいの有無に関わらず、誰もが共に生きられるまち	①障がい者が地域社会で自立し、安心して暮らせる環境整備を進めます ②障がい者及びその家族への相談支援体制の充実・強化を進めます ③障がい者の経済的基盤の確立に向けて支援します		【個別目標4】 水道水の安定供給と下水機能が整い、災害にも備えているまち	①安全安心な水道水を安定供給します ②持続可能な健全経営を行い、安定した下水道サービスを供給します
【基本目標7】 新たな力を取り入れ、柔軟にアップグレードし続けるまち	【個別目標4】 誰もが社会の一員として手と手を取りあい、支えあうまち	①地域福祉への市民理解を深めるため、地域福祉活動を経験できる機会の充実を継続推進します ②地域交流拠点となる場づくりと、地域福祉に関わる団体への活動支援を行います ③制度の狭間にある課題や複合化する福祉課題に分野横断的に対応する体制づくりを進めます	【基本目標7】 新たな力を取り入れ、柔軟にアップグレードし続けるまち	【個別目標1】 デジタル技術や民間活力の導入と改革により、柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行財政運営がなされるまち	①デジタル技術の活用等により、時間や場所に制約を受けない等、利便性と質の高いサービスの実現を目指します ②民間活力を取り入れた先進的な取組を実施し、社会課題解決策の創出に努めます ③事務事業の見直しや再構築等、適正な内部統制による業務の効率化と改革を推進します ④財政健全化指標の急激な悪化を防ぎつつ、効率的・効果的・計画的な財政運営を目指します ⑤税込確保に向けた環境整備、その他特定財源の活用と受益者負担の適正化等により歳入の確保を図ります ⑥自ら考えることができる自律した職員の育成により、強靱な組織づくりを目指します
	【個別目標5】 ヘルスリテラシーが高く、それぞれの身体と心の状態にあった多様な健康づくりが実践できるまち	①一人ひとりが、未病予防対策を主体的に取り組むことのできる環境づくりを進めます ②ライフコースアプローチを見据えた食育の推進に取り組みます ③不測の事態に対応しうるよう、平時において安定的な食糧確保と安全・安心な食の提供を目指します ④病気の早期発見と重症化予防に取り組みます ⑤公立病院として担うべき役割を明確化し、持続可能な地域医療提供体制を構築します		【個別目標2】 みんなが利用しやすく、みんなが集える公共施設のあるまち	①持続可能な公共施設運営に向けて、社会情勢の変化や市民ニーズを見据えた複合化・多機能化に取り組みます ②適切な維持保全により、公共施設にかかる維持費用の圧縮を図ります ③民間事業者や市民団体などが有するノウハウなどを活用し、誰もが利用しやすい施設整備を行います